

# KYOFU-RYU

佐賀のまぼろしの流派

# 生花

去風流19世家元  
松旭堂露山資料  
寄贈記念

# 去風流

最後の家元・松旭堂露山

2013年5月20日(月) ~ 7月20日(土)

- ◇開館時間=午前9時30分~午後4時(日・祝は休館)
  - ◇入館料=300円(小学生以下は無料)
  - ◇主催=公益財団法人鍋島報効会(佐賀市松原2-5-22)
- 本展は佐賀市の平成25年度徴古館を活かしたまちづくり推進事業です。



徴古館

The Museum CHOKOKAN  
NABESHIMA  
TEL 0952-23-4200



# 生花 去風流



去風流は生花の一流派で江戸時代中期に京都で始まりました。京都での流れとは別に、佐賀へは明和5年(1768)にもたらされ、8代藩主鍋島治茂のお好みとして佐賀城三の丸などで上覧されました。以降、去風流は上級武士や僧侶、町人などの間で流行し、近代には池坊と並ぶ二大流派として松原神社の例祭でも献花が行われました。その家元は世襲制ではなく優秀な門弟が継ぐ慣わしでしたが、第二次世界大戦の戦時下で19世家元を最後に途絶え、今や去風流は忘れ去られた流派となりました。

花を愛して  
風をいたふ心より  
雅名、去風と申す



最後の家元・松旭堂露山の次男である松本功が撮影し刊行した作品集『華の葉』には、現存する花器・花台に見事な風体の花が活けられている。

## 19世家元 松旭堂露山

SYOUKYOKUDOU-ROZAN

去風流最後の家元が、佐賀市柳町(当時は蓮池町)で活躍した19世松旭堂露山(松本浅一/1871-1940)です。このたび、ご子孫より露山所持品を中心とした去風流関係資料を徴古館に一括寄贈頂きました。露山は昭和6年以降、開館まもない徴古館を会場として去風流趣味会を開催し、道具類を佐賀内庫所が提供するなど、鍋島家や徴古館とも深い関わりをもっています。本展では初公開となるこれら寄贈資料を中心に展覧し、知られざる去風流の歴史や特徴、松旭堂露山の生涯についてご紹介いたします。



### 鍋島報効会 第12回研究助成報告会

平成24年度に当財団の助成を受けた研究者4名による成果報告会  
 ◇6月1日(土) 14:00~ 於:徴古館2階フロア  
 ◇参加:予約は不要/資料代として200円が必要  
 ◇報告内容: 上田香苗(佐賀大学)「売目録にみる鍋島緞通」/坂井清春(唐津市教育委員会)「唐津藩寺沢氏による領内支配体制の形成—各支城の石垣と出土瓦の観点から」/林美和(平和祈念展示資料館)「近代佐賀の軍事史研究」/高橋研一(鹿島市民図書館)「鹿島鍋島家文書の基礎的研究—総合目録の作成による全容把握と課題の提示」

会期中は、松旭堂露山愛用の花器を用いた生花もご覧いただけます。また、生花体験や煎茶体験などイベントも盛りだくさんです。  
 詳しい日時などは、徴古館までお問い合わせください。



- ◆長崎自動車道 佐賀大和I.C.から市街方面へ車で20分
  - ◆JR佐賀駅から徒歩約20分
  - ◆佐賀駅バスセンターから、市営・昭和・祐徳の各バスで…
  - ◇「県庁前」下車、東へ徒歩3分
  - ◇「佐嘉神社」下車、西へ徒歩1分
- info@nabeshima.or.jp  
 http://www.nabeshima.or.jp  
 (0952)23-4200

駐車場あります



「佐賀県立美術館 コレクション」展  
 至 佐賀空港  
 県立佐賀城本丸歴史館  
 「鉄道を夢見た男たち」展  
 4月26日(金)~7月15日(月・祝)